

技術士業務研究会／2023年（令和5年）2月度例会

☆開催日時：2023年（令和5年）2月10日（金） 19:00～21:30

☆開催場所：ZOOM を使った Web 例会につき、各自の PC 等でご参加願います

・開会挨拶（19:00～19:05） 部会長 細谷 陽三（金属）

・講演 1 （19:05～20:10）（講演 50 分、質疑応答 15 分）

『有事対応を踏まえたサプライチェーン・システム変革への取組』

技術士（経営工学、情報工学部門）荒井 一彦 氏

【概要】

この3年間はコロナ禍に始まり、その後の様々な事象によって、弊社のサプライチェーンは未曾有の大混乱に直面しました。このため、小職が30年間に渡り取組んだグローバル・サプライチェーンも考え方を新たにすることがありました。

本講演では、弊社インダストリアルビジネスカンパニーとして進めている新しい取組みについてご紹介し、皆様と次世代サプライチェーン・システムに向けた意見交換ができればと思います。

・講演 2 （20:15～21:20）（講演 50 分、質疑応答 15 分）

『産業廃棄物の処理：焼却施設の基礎、各種処理方法から最新の話まで』

技術士（環境部門）早川 健一 氏

【概要】

産業廃棄物の排出（業者への処理依頼）は皆さんも経験されていると思われます。

一方、廃棄物の処理を経験された方は少ないのではないのでしょうか？

「適切な業者に依頼する」の一言で済まされることが多い廃棄物処理ですが、そこには、非常に幅広くかつ奥深い、高度な科学技術および課題が潜んでいます。

今回、産業廃棄物の処理について、焼却技術の概要、多様な廃棄物と各種処理技術、さらなる発展的な話題（災害廃棄物、汚染土壌、感染性廃棄物など）、体験した苦労話などを述べたいと思います。

・業務研究会連絡事項（21:20～21:30）

☆Zoom による Web 例会参加方法

①「Zoom」アプリをインストールしているカメラ・マイク・スピーカー付の PC またはスマホ・タブレットをご準備ください。

②参加者に事前に送付する招待メールにある「長い URL」をクリックすれば、会議に参加できます。

◇講演会参加費 技術士業務研究会会員：無料 技術士業務研究会非会員：500 円
近畿本部パスポート保持者：無料
（日本技術士会近畿本部合格者祝賀会に参加された新合格者に配布）

例会後に請求書（振込先・振込方法を記載）を送付いたします。
支払期限：月末 振込手数料：自己負担

◇申 込 下記 HP からお申し込み下さい。メールでの申し込み不可。
業務研 HP <https://sites.google.com/site/gyoumuken/>

【講師経歴】

荒井 一彦（あらい かずひこ）

<学歴>

早稲田大学 理工学部工業経営科 卒業

<職歴>

- ・1983年 クラリオン株式会社 入社 生産計画のシステム構築に注力
- ・1991年 オムロン株式会社 入社
綾部工場の生産計画／管理のシステム構築
全社／海外工場の生産管理システム構築
PL 管理、原価管理のシステム構築

<専門分野>

生産情報システム技術

<所属学協会>

日本技術士会、日本経営工学会、日本インダストリアル・エンジニアリング協会

<資格>

技術士（経営工学部門、情報工学部門）

情報処理技術者（システムアナリスト、第1種情報処理技術者、第2種情報処理技術者）

<趣味>

コンピュータ

早川 健一（はやかわ けんいち）

<学歴>

1996年 名古屋大学工学部物質化学科 卒業

2002年 京都大学大学院工学研究科環境工学専攻 博士課程 修了

<職歴>

大学卒業後、環境分析会社（(株)カネカテクノロジー）にて、有機極微量汚染物質（ダイオキシン類など）を中心に、化学分析手法の開発、研究的な受注分析対応に従事。

2011年に産業廃棄物処理会社（神戸環境クリエート(株)）に転職し、医療廃棄物の焼却処理、廃棄物の受け入れ可否の科学的判断や、公害防止、労働安全衛生に従事。

<専門分野>

廃棄物処理：化学をベースとした、有害廃棄物の処理と環境汚染防止

<所属学協会>

日本技術士会、廃棄物資源循環学会、日本環境化学会

<資格>

技術士（環境部門）、環境計量士（濃度）、公害防止管理者（大気1種、水質1種）

以上